

■質問

直接基礎盤の付着計算方法を、教えて下さい。

■回答

直接基礎盤の付着計算方法を、下記に示します。

- ① 鉄筋径、コンクリート強度、鉄筋間隔で決定します。
- ② せん断力では決定しません。

(下図参照)

(参考図)

[付着の検討]

$$Ldb = \frac{\sigma_t \cdot A_s}{K \cdot f_b \cdot \psi}$$

Ldb : 必要付着長さ

σ_t : 鉄筋存在応力度 (→ f_t :長期)

A_s : 鉄筋の断面積

f_b : 許容付着応力度

ψ : 鉄筋の周長

K : 鉄筋配置と横補強筋による修正係数 ≤ 2.5

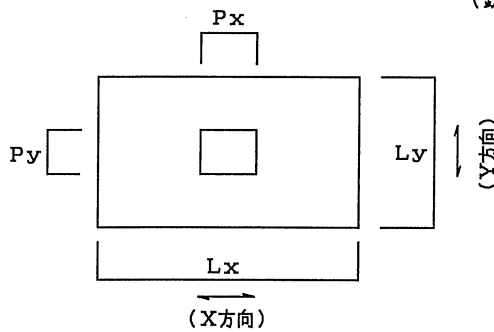
$$K = 0.3 \frac{C}{db} + 0.4$$

C : 鉄筋間のあき

最小かぶり厚さの3倍

(小さい値) かつ

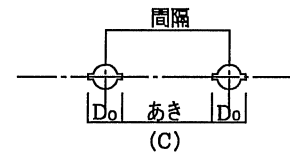
(鉄筋径の5倍以下)



※ db : (鉄筋径)

呼び名 (鉄筋径)	最外径 Do
D10	11
D13	14
D16	18
D19	21
D22	25
D25	28

・鉄筋間のあき



[付着検討フロー]

